

つくってみよう

対象児：3歳児 ゆり組

作成者：篠原可純

作成日：2023.11.20

ねらい：身近な素材で好きな物を作って遊ぶことを楽しむ。

かっこいいタイヤに
してるの！

踏切できたよ！

ワニさんにごはん
あげてるんよ

保育の振り返り

好きな遊びの時間に廃材ボックスから気になる廃材を見つけていた子ども達に「これでなにか作ってみる？」と声をかけると興味を持つ姿が見られ「恐竜作りたい」「車作りたい」「ワニ作りたい」など作ってみたいものがたくさん出てきて、使いたい廃材をどこに付けるか保育者と一緒に考えたりしながら、廃材遊びを楽しむ姿が見られました。廃材にも様々な形があるのでそれぞれの形を体や足、タイヤ等に見立てる姿が見られ「ここにこれ付けたらどう？」「恐竜の口は動く方がいい」など子ども達がイメージしているものを形にしていくことができるようかかわることを大切にしました。また作った物を遊びに取り入れて遊ぶ姿も見られ、玩具としてある車や恐竜等より自分達で作った物は特別感や迫力があり、より充実した遊びができているように感じました。廃材遊びをする中で、いろいろな使い方で楽しんでいる子ども達の姿に、子ども達の発想っておもしろいなと感じることもありました。また、廃材遊びでいろいろな遊び方があって良いと思うので、子ども達の声に耳を傾け作ってみたいものを一緒に作ったり、遊びの中で様々な遊びを一緒に見つけていけたらいいなと思います。

(健康な心と体、豊かな感性と表現、言葉による伝え合い、数量・図形、文字等への関心感覚・思考力の芽生え)